



会長	菅原文之
幹事	佐々木源悦
会報	佐々木崇 佐藤静市 高橋利光 渡辺光悦
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2319回例会 2011. 9. 15 No.10

### 本日の出席率

- ・本日の出席率 100%
- ・前回確定出席率 84.6%

### ニコニコボックス

- ・菅原文之会長 季節の変わり目です。体調の管理に配慮し、暴飲暴食に要注意。職業奉仕、新世代委員会のフォーラムに期待して。
  - ・佐々木源悦幹事 前年度100%出席の会員、おめでとうございます。本日のフォーラムに期待して。
  - ・村上武彦会員 前年度100%出席の会員の方々おめでとうございます。
  - ・飯塚仁哉会員 出席100%表彰、ありがとうございます。
  - ・江川元徳会員 出席率維持できました。感謝します。
  - ・鈴木彦太会員 新世代と職業奉仕のフォーラム、小竹秀敏委員長、小野寺伸浩委員長にご期待申し上げます。
  - ・佐藤静市会員 例会終了後、環境保全委員の会議をもちますので、理事、委員の方は出席願います。
  - ・高田次雄会員 仲秋の名月もあつと言う間に過ぎて朝晩めっきり冷えて参りました。ご自愛下さい。
  - ・布施孝之会員以下 本日のフォーラムに期待して。  
及川勝永会員 佐々木崇会員 千葉吉男会員  
氏家良典会員 山田直志会員 伊藤俊郎会員  
二階堂學会員 阿部賢悟会員 遠藤光則会員  
猪股育夫会員 岩淵正彦会員 佐々木功一会員  
熊谷敏明会員 小野寺伸浩会員 武川毅会員  
富士原裕子会員 只野佳旦会員 高橋義文会員  
長沼盛雄会員 岩淵栄市会員
- 以上、ありがとうございます。

### 会長要件 菅原文之会長

9月11日(日)、江陽グランドホテルで米山記念奨学会の研修会があり、二階堂學委員長と2人で出席して参りました。米山奨学生のスピーチ、白鳥淳地区委員長の報告等々がありました。

特に、普通寄付金を納めないクラブが日本で10クラブあり、その中で5クラブが2520地区にあるようですが、聞き入れてもらえなかったとの事でした。佐沼クラブは優良の方で、1人平均寄付金は12,196円という発表がありました。

8月度の例会出席状況について、山田直志出席委員長より提出いただきました。これを見ていただければ分かると思いますが、10人前後が全く出席しておりません。私個人の出席についての考えなのですが、ロータリークラブは、名前にクラブがついていることでもおわかりのように、会社とか法人とか各種団体でもありませんので罰則等がある筈がございません。志を同じくする者同士の集まりであると思います。勿論、出席向上を競い合うクラブでもございません。奉仕を目的とする団体であると思います。

しかし、だからと言って全く出席しなければ活動内容も分からないし、親睦を深める場もないし、良き友と会う場面もございません。ましてやロータリー精神の何たるかも分からない訳でございます。50%出席であれば問題はないかと思いますが…。出席委員会に対して向上の要請とか防止とか、そんな問題ではないと思います。

推薦者、友達、関係委員が機会ある毎に足を運び、状況を確認し話し合いをすることです。いろいろ話し合ってみてどんな方法での出席が出来るか考える必要があるのではないかと。10月12日(水)、新入会員教育が、佐々木功一情報委員長主催、パスト会長協賛という形で2年振りに実施されますので期待しております。

考え方としては色々ございますが、もし、そこまで出席にこだわる必要がないと結論付けるとすれば、それはそれで1つの考えで否定するつもりはありません。出席率の高い少人数のクラブでやっているところがたくさんあるそうです。

### 幹事報告 佐々木源悦幹事

- ・榎山直樹直前ガバナーより  
ロータリー財団年次寄付に関する認証バナーが届く。
- ・ガバナー事務所より  
1. 震災復興支援に関しての地区義援金助成について  
2. 財団委員会から、地区財団活動資金使用の一部緩和について
- ・栗駒RCより、活動計画書が届く。

### 各委員会報告

- ・ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)  
本日届きました認証バナーは、2010~2011年度地区大会で授与の予定でしたが、震災のため遅れました。回覧しますので、ご覧下さい。
  - ・環境保全委員会 (佐藤静市委員長)  
1. 伊豆沼クリーンキャンペーンのお知らせ  
日 時 9月23日(金) 8時30分~  
詳細につきましてはFAX送信いたしますので、多くのご参加をお願い致します。  
2. 本日、例会終了後委員会を開催致します。理事、委員の方はお集り願います。
  - ・ロータリー財団 (八谷郁夫地区委員長)  
震災復興支援に関する地区の方針を情報としてお伝えしておきます。地区として財団の方が正規のマッチンググラントに20,000ドル、地区補助金として20,000ドルを使ってよいということができております。  
義援金の中から、事業総額の30%、最大で200万円をクラブとして要望して良いという結論が出ています。
  - ・ロータリー情報委員会 (佐々木功一委員長)  
新入会員セミナー開催のお知らせ  
日 時 23年10月12日(水) 18:00~  
場 所 ホテルサンシャイン佐沼
  - ・会場監督 (熊谷敏明会場監督)  
例会終了後、打ち合わせ会をもちます。
- ◎前年度100%出席者表彰 (17名)  
阿部賢悟会員 阿部泰彦会員 飯塚仁哉会員  
江川元徳会員 遠藤光則会員 菅野幸一郎会員  
熊谷敏明会員 佐々木源悦会員 佐々木崇会員  
佐藤敬喜会員 菅原文之会員 鈴木彦太会員  
高橋義文会員 八谷郁夫会員 富士原裕子会員  
布施孝之会員 山田直志会員

### フォーラム

- ・職業奉仕委員会 (小野寺伸浩委員長)  
私がロータリークラブを最初に認識したのは、昭和47年4月に佐沼小学校に入学した時、下敷をもらい、その下敷にロータリークラブと印刷してあるのを見た時で今から39年前です。

平成18年3月に入会することになりました。その歳まで認識していたロータリークラブは「地域のお金持ちのボランティア団体」というもので、清貧な私は経済的に耐えられるか、又、情報もなく大変不安でした。

その様に思っていたところ、入会直後、セミナーを情報委員会主催でやっていただき、ロータリーのことを色々学ばせていただきました。職業奉仕が全ての基本であるということ。職業奉仕とは何かと聞いた時、自分の仕事を頑張ればよいという表現をしていたら、少し気持ちが楽になったところがありました。

ロータリーの場合は、職業奉仕が基本でその上に社会奉仕、国際奉仕がのっており、それが奉仕の理想という言葉で言われ、1つのピラミッドを形成しています。職業奉仕には善意が必要で、善意が無ければそれはただの商売である。この善意というところが四つのテストにかかわってくるのではないかと私は理解しております。

職業奉仕の理念について。普通であれば、職業とは生活の糧を得るための利潤の追求を目的としておりますが、ロータリーの場合は、人間が社会生活を営む為に必要な業務を分担し、その報酬として利潤を得る。と同時に「責任」と「誇り」が生まれるというのがロータリーが考える職業奉仕の理念なのだなど。責任と誇りと言うところがロータリークラブを続けるための1つの原動力になるのではないかと思います。

私達が職業奉仕として心掛けていかなければならないことは「職業の道徳性と品位を高め、その価値を高める」と書いてありますが、私としては、自分の職業のレベルアップを常に心がけることを捉えております。自分の考える職業奉仕を次の3つの視点でまとめてみました。

- ・科学性：ニーズや社会問題を察知して、自社の未来永劫の発展と繁栄を目指す。
- ・人間性：自社の従業員とその家族の幸せを実現するため日々努力する。
- ・社会性：地域の発展に貢献するとともに、職業奉仕の理念を広める。
- ・新世代委員会 (小竹秀敏委員長)  
今年度も少年野球大会、剣道大会を開催します。  
・剣道大会 (第29回)  
日 時 10月9日(日) 9:30~  
場 所 佐沼中学校体育館  
来年は第30回大会となりますので、記念大会にしたいと思います。予算の拡大を今からお願いしております。  
・野球大会  
日 時 11月3日(水) 7:30~  
詳細につきましては後日お知らせします。又、10チームでやりますので、参加させたいチームがありましたら今月末までにご連絡下さい。新しいチームの参加も考えております。  
・インターアクトにつきましては、具体的な話はありませんが、高校にも声掛けをしておりますが、なかなか進展しません。皆様に相談しながら進めて参りたいと思います。  
・ボーイスカウトへの協力、青少年善行者表彰についても、今まで通り進めて参ります。